

## 事業所における自己評価総括表

事業所名	済生会明和病院なでしこ		
保護者評価実施期間	R6 年 7 月 1 日 ～ R6 年 8 月 31 日		
保護者評価有効回答数	(児童発達支援)	対象者数：4名	回答者数：4名
	(放課後等デイサービス)	対象者数：20名	回答者数：10名
従業者評価実施期間	R6 年 6 月 1 日 ～ R6 年 6 月 30 日		
従業者評価有効回答数	(児童発達支援)	対象者数：11名	回答者数：11名
	(放課後等デイサービス)		
事業者向け自己評価表作成日	R6 年 10 月 10 日		

### 分析結果

事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していること 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
・切れ目のないサービスが提供できる。 ・異年齢の関わりが持てる。		
・個々に対して丁寧な関わりを持つことができています。	・こまめな体調や健康観察を行い、感染防止対策の徹底に努めている。	・医療的ケア児が活動等での場面において、様々な制限が軽減できるような工夫と取組み。
・療育活動のバリエーションや機能訓練が充実している。	・季節の行事等では内容がワンパターン化しないように、利用者の特性を踏まえて個々に合った活動を設定するようにしている。	・通所事業所内だけでなく、入所施設も含めた全体でのイベントの実施やボランティアの受け入れ等。

事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組 工夫が必要な点等
・幅広い年齢の方を受け入れているため、全ての利用者に見合った集団活動の設定が難しい。	・各事業別に分けて日中活動を提供する程の利用者数の確保ができていない。	・タイムスケジュールの検討。
・障害特性もあり、子ども同士の直接的な関わりが少ない。		・活動内容の更なる工夫等。